

# ふくおかの経済

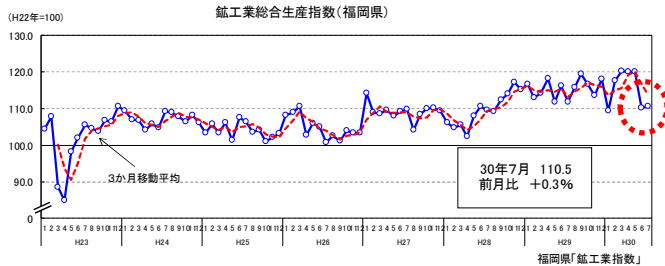
平成30年9月号



## 生産

### 高水準で推移

7月の生産指数は、電子部品・デバイス工業などが上昇して、前月比で4か月ぶりに上昇したため、引き続き高水準で推移しています。

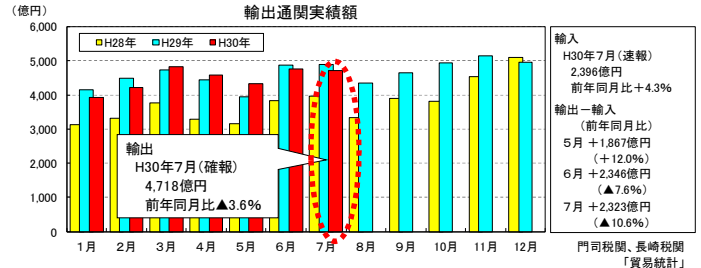


鉱工業生産指数は、平成22年の生産水準を100として、その変化を表しています。

## 貿易

### 輸出は高水準で推移、輸入は回復している

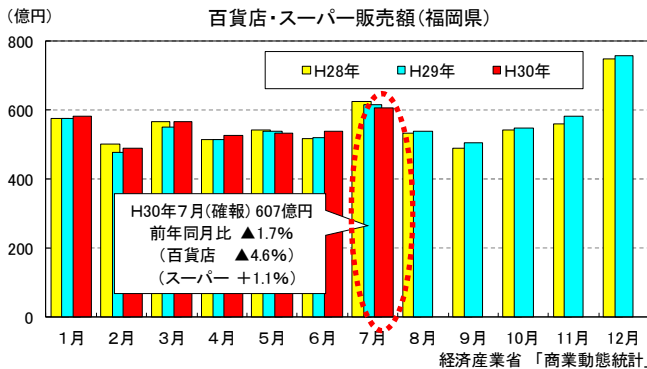
7月の輸出は、米国・西欧向け自動車などの減少により2か月連続で前年を下回ったものの、引き続き高水準で推移しています。



## 消費

### 緩やかに増加している

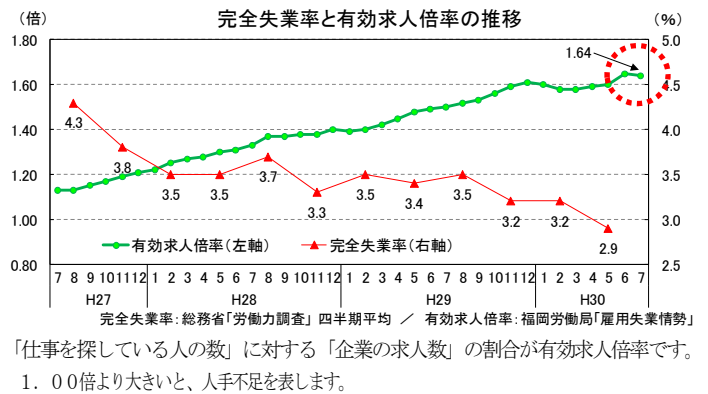
7月の百貨店・スーパー販売額は、化粧品・高額品の動きはよかったものの、天候不順やセール前倒しの影響などから、2か月ぶりに前年を下回りました。



## 雇用

### 着実に改善が進んでいる

7月の有効求人倍率は1.64倍で、5か月ぶりに前月を下回ったものの、過去最高の水準で推移しています。



## 今月のトピック 福岡県の開業率は全国4位! ~開業率からみる福岡県の特性~

- 福岡市が国家戦略特区「グローバル創業・雇用創出特区」に選ばれたこともあり、「スタートアップ」という言葉も一般的になってきました。今年6月末公表の平成28年経済センサスの結果から、福岡県の開業率の状況を詳しく見てみます。
- 福岡県の開業率は九州で最も高く全国第4位となっています。さらにその中でも、福岡地域は県内の新規事業所数の5割以上を占め、開業率も6.8%と全国第1位の沖縄県に迫る勢いとなっています(図1)。
- 産業別開業率について全国と福岡県の差に着目すると、「電気・ガス等」が最大で太陽光発電の開発の影響が推察されます。次いで大きい「教育、学習支援業」では福岡地域が、「情報通信業」では筑豊地域の寄与度が高くなっています(図2)。

図1 開業率 都道府県別ランキング

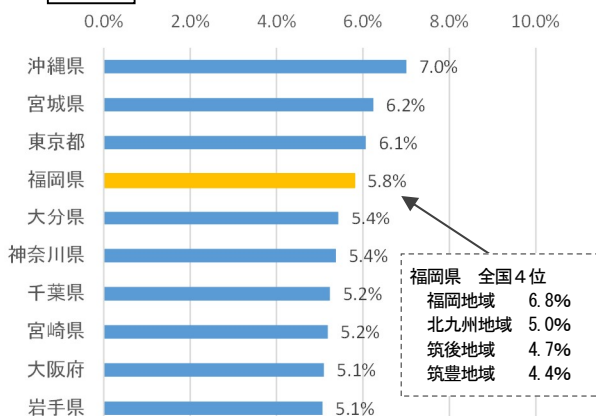
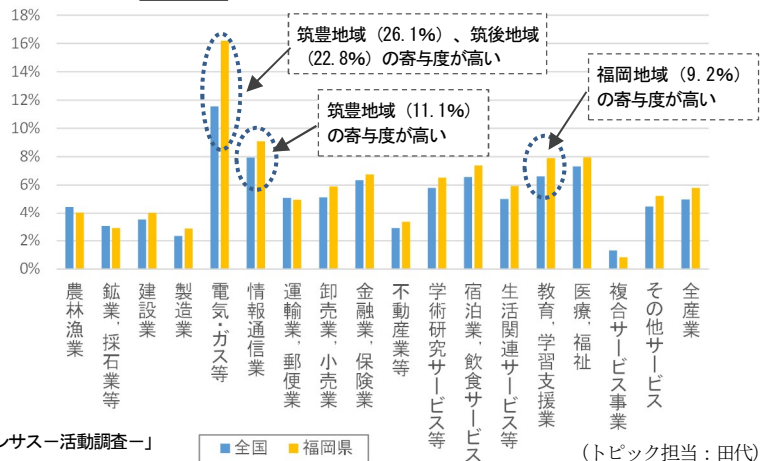


図2 産業別開業率(全国、福岡県)



(トピック担当: 田代)